



19番目のターディンテンタイ村小学校 7月1日に引き渡し

CSAがラオスに建設完成した19番目の学校の引き渡し式が7月1日午前行われました。場所は、ビエンチャン市内から北へ約40キロ、メコン川の支流ソムグム川を渡ったところに位置するビエンチャン県サイタニ自治区ターディンテンタイ村です。この村はターディンテンタイ村には橋がなく通常はフェリー船で渡航します。

引き渡し式は、午前10時より政府・地域行政関係者、先生、生徒、村人、建設関係者など約200名が集まり盛大に開催されました。

多くの関係者より次々に謝辞がアジア連帯委員会(CSA)に対し述べられました。「アジア連帯委員会の支援でこのような立派な学校が建設されました。これからは先生、村民、行政など力を合わせて学校を守り、立派な子供たちが育っていくよう努力をしています。」と校長ら関係者から感謝のあいさつがありました。

大木会長より生徒の代表らにノート、鉛筆、色鉛筆、バレー・ボール、サッカー・ボール、綱引き用のマニラロープなどを贈り、「子供は国の宝です。子供が健全に勉強することを祈念しています。この学校が村とラオスの発展のために役立ててほしい」と祝辞を述べました。

なお、学校建設にあたって、CSAとの約束で村が自主的に机、イス、学校塀などを村人の資金で調達しました。

この小学校の引き渡し式の模様は、ラオスのテレビ、そして「VIENTIANE TIMES」、「ラオス人民新聞」に大きく報道されました。



「VIENTIANE TIMES」、「ラオス人民新聞」

引き渡し式



村人と生徒達



新築の学校とトイレ



テープカット



ラオス労働省・連合・CSAの銘板



記念植樹





・シトン駐日ラオス大使を表敬・

7月27日に駐日ラオス大使館を訪問し、シトン駐日ラオス大使にアジア連帯委員会（CSA）の活動説明を行いました。大使からは、救援衣料の対象先と量、ラオス国内での学校建設については支援児童数や今後の建設予定、また貧困や遠隔地在住のため高校に通えない児童のための寮の運営について深い関心が寄せられました。さらに、支援組織のご好意により、学校教師の制服を提供していることも高く評価されました。なお、現在日本で勉学中の4人のサンティパーブ高校卒業生については、大使から一度会見の希望が出されました。CSAは、今後も定期的にラオス大使館と連携し、国内外における広報、情報収集に努めます。

・サンティパーブ高校卒業生・新たに2名日本留学！・

今春より新たにラオス・サンティパーブ高校の卒業生(3期生)2名が日本に留学して現在、日本語学校で勉強中です。CSAの卒業生は、カムチャン・ソン君とピエンサイ・ソン君で両君とも将来はお医者さんをめざしてピエンチャン国立大学で勉強していました。

以前「CSAレポート第44号」(2007.8)でご紹介しています両君は、ラオスの高校卒業認定全国統一試験でカムチャン・ソン君が物理で1位、ピエンサイ・ソン君が数学で2位の成績を取っています。これでCSA卒業生は4名となりました。人事育成の輪がもっと広がることを祈念しています。

なお、両君からCSA事務局へ感謝のメッセージが届いています。

ラオスでは、国が実施する高卒認定試験に合格しないと卒業資格が得られません。今年もCSA寮5期生30名が全員優秀な成績で卒業しました。全員大学へ進学したそうです。



カムチャン・ソン君(右)、ピエンサイ・ソン君(左)



高卒認定試験で優秀な成績の表彰を受けた寮生



CSA寮生



CSA寮

- ラオス便り -

現在、ラオスも隣国のタイ両国とも世界同時不況により、経済は停滞し雇用問題をはじめ国民生活は深刻な状況にあります。両政府は、その対策に懸命の努力を重ねております。その中で明るい材料は、ラオスでこの12月に南アジア9ヶ国による陸上競技大会が開催されます。そのインフラ整備に全国民一丸となって取り組んでいます。この陸上競技大会を契機に国民生活の向上が期待されるところであります。

また、3月5日には、隣の国タイとにラオスとして初めての鉄道が開通しました。開通したのは、ラオスの首都ビエンチャンの郊外タナレンからメコン川を渡り、タイ東部のノンカイまでの3.5キロで、タイ国営鉄道が運営し、ディーゼル車両が1日2往復します。

この鉄道建設計画は、1994年にラオスとタイ両国がメコン川に第1友好橋を完成したときから始まり、この間アジアの経済危機など多くの困難を乗り越え、総工費5億4千7百万バーツ（日本円で14億6千万円）をかけて開通にこぎつけました。

ラオスは、平地がメコン川沿いに限られており、これまで多くの物資輸送は河川交通が中心で鉄道は発展してきませんでした。

ラオス政府は、この鉄道の開通によって、これまでの物資輸送のコストを約4割は削減できると予測するとともに、将来は中国やベトナムにも路線を拡大し、ラオス経済の成長発展を期しております。(N)



タイとラオスに開通した鉄道

事務所が移転しました！

CSAの事務局は下記に移転しました。

友愛会館は、「友愛会」創立100周年を記念し2012年2月竣工を目途に現在の友愛会館を建て替えることになっています。この10月より現在の友愛会館を取り壊し、新友愛会館ができるまで「興和三田ビル」(〒108-0014 港区芝4-8-2)に移転します。

CSAも8月末日に事務所を移転し、移転場所において従来通り事業活動を継続して行います。加盟団体・会員の皆さんの変わらないご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

アジア連帯委員会(CSA)

〒108-0014 東京都港区芝 4-8-2 興和三田ビル4F

Tel:03-3769-4177 Fax:03-3769-4178

Eメール:info@ngo-csa.jp

募金にご協力願います！

郵便振替口座番号 00140-7-545101

口座名義 アジア連帯委員会

○通信欄に輸送、学校、高校生等とお書きください。

2008年8月1日から2009年7月31日間に、つぎの方々にご協力いただきました。お名前をご紹介しお礼申し上げます。



学校建設募金 総額 950,530円

《 学校建設募金明細表 》

平成20年8月1日～平成21年7月31日

〈 団体名 〉

※ 2008年度中期決算時(09.1.31)合計 ¥347,166

※ 基 幹 労 連 様	¥200,000
※ J P 労 組 北 陸 地 本 様	¥20,000
※ 日本エヌエスシー労組日野支部 様	¥5,000
※ U I ゼンセン同盟千葉県支部 様	¥10,000
※ 日本交通三丹地区労組 様	¥5,000
※ マレインジコンポーネンツジャパン福川地区労組 様	¥10,000
※ 神奈川交通運輸労組 様	¥4,000
※ 同 栄 印 刷 株 様	¥10,000
※ 三重西濃運輸労組 様	¥3,000
※ 大野観光自動車労組 様	¥3,000
※ 全九州産業交通労組 様	¥10,000
※ 全産交運輸労組 様	¥10,000
※ 交通労連東北地方総支部 様	¥5,000
※ U I ゼンセン同盟埼玉県支部 様	¥10,000
※ 生コン産労洛北レミコン支部 様	¥2,000
※ マンナ運輸社員・準社員労組 様	¥3,000
※ かつみ運輸倉庫労組 様	¥3,000
※ 二条自動車教習所労組 様	¥3,000
※ 中 越 交 通 労 組 様	¥3,000
※ 凸版印刷労組板橋支部 様	¥29,464
※ 神交運北斗タクシー支部 様	¥1,000
※ ヒ ガ シ 2 1 労 組 様	¥5,000
※ ニュードライバー教習所労組 様	¥3,000
※ 株 悠 香 様	¥100,000
※ U I ゼンセン同盟北海道支部 様	¥10,000
※ 全 セ ン コ ー 労 組 様	¥5,000

〈 個人名 〉

※ 2008年度中期決算時(09.1.31)合計 ¥63,900

※ 河 瀬 義 則 様	¥3,000
※ 大 木 明 石 様	¥5,000
※ 徳 田 勲 彦 様	¥10,000
※ 西 田 八 郎 様	¥2,000
※ 矢 田 凡 久 様	¥3,000
※ 山 口 政 市 様	¥1,000
※ 関 戸 正 彦 様	¥3,000
※ 間 宮 悠 紀 雄 様	¥2,000
※ 渡 辺 泰 行 様	¥10,000
※ 関 口 邦 興 様	¥3,000
※ 澤 田 ラ ク 子 様	¥10,000
※ むぎの会 宮本嘉代子 様	¥5,000
※ 石 川 哲 也 様	¥10,000

団体学校建設募金 計：¥819,630

個人学校建設募金 計：¥130,900

学校建設募金 個人・団体総合計：¥950,530

輸 送 募 金 総額 5,736,750円
 高 校 生 支 援 募 金 総額 728,256円

《 輸 送 募 金 明 細 表 》

2008年8月1日～2009年7月31日

〈 団体名 〉

※ 2008年度中期決算時 (09.1.31)合計 ¥930,730

※ U I ゼ ン セ ン 同 盟 様 ¥4,415,512
 ※ U I ゼ ン セ ン 同 盟 新 潟 県 支 部 様 ¥5,000
 ※ 神 奈 川 交 通 運 輸 労 組 様 ¥4,000
 ※ U I ゼ ン セ ン 同 盟 宮 崎 県 支 部 様 ¥10,000
 ※ 東 亜 道 路 労 組 様 ¥30,000
 ※ 神 交 運 北 斗 タ ク シ ー 支 部 様 ¥1,000

小 計 ¥4,465,512

団体輸送募金 計：¥5,396,242

〈 個人名 〉

※ 2008年度中期決算時 (09.1.31)合計 ¥304,500

※ 山 根 隆 治 様 ¥10,000
 ※ 大 木 明 石 様 ¥5,000
 ※ 西 田 八 郎 様 ¥3,000
 ※ 矢 田 凡 久 様 ¥2,000
 ※ 内 山 み ち よ 様 ¥1,000
 ※ 関 戸 正 彦 様 ¥3,000
 ※ 関 宮 悠 紀 雄 様 ¥2,000
 ※ H.N 様 ¥8
 ※ 大 木 明 石 様 ¥10,000
 小 計 ¥36,008

個人輸送募金 計：¥340,508

輸送募金個人・団体総合計： ¥5,736,750

《 高 校 生 支 援 募 金 明 細 表 》

2008年8月1日～2009年7月31日

〈 団体名 〉

※ 2008年度中期決算時 (09.1.31)合計 ¥111,000

※ 基 幹 労 連 様 ¥200,000
 ※ J A M 様 ¥300,000
 ※ 同 山 電 気 軌 道 労 組 様 ¥3,000
 ※ 神 奈 川 交 通 運 輸 労 組 様 ¥4,000
 ※ 神 交 運 北 斗 タ ク シ ー 支 部 様 ¥1,000

小 計 ¥619,000

団体高校生支援募金 計：¥619,000

第80回メーデー時募金：¥10,667

〈 個人名 〉

※ 2008年度中期決算時 (09.1.31)合計 ¥57,000

※ 窪 田 哲 夫 様 ¥4,589
 ※ 山 口 政 市 様 ¥1,000
 ※ 関 戸 正 彦 様 ¥3,000
 ※ 関 宮 悠 紀 雄 様 ¥2,000
 ※ 溝 渕 信 子 様 ¥1,000
 ※ 窪 田 哲 夫 様 ¥20,000
 ※ 石 川 哲 也 様 ¥10,000

小 計 ¥98,589

個人高校生支援募金 計：¥98,589

高校生支援募金個人・団体総合計：¥728,256

第26次救援衣類を送る運動

受付期間2009年10月5日(月)～10月9日(金) 必着

1. お送りいただく衣類等が下記の「受け入れられるもの」であることをご確認のうえ、段ボールにお詰めください。

<受け入れられるもの>(必ず洗濯済みの清潔なもの)

- ・毛布、Tシャツ、ズボン、ジーンズ、ポロシャツ、トレーナー、ジャージ、セーター、ジャンパー(含ナイロンジャンパー)、フリース、Yシャツ、オープンシャツ、ブラウス、カーディガン、作業着、ベビー服、ぬいぐるみ、及び子供用上記衣類

<受け入れられないもの>

- ・布団、スーツ(紳士・婦人)、ブレザー、ワンピース、下着、コート、帽子

2. 衣類の送り先

上記の衣類等を料金発送人払いで下記倉庫へお送りください。

※受付期間内、必着でお願いします。また、段ボール箱は必ず宅配で送り下さい。保税倉庫の為、倉庫への直接持ち込みは禁じられています。(輸出手続きのため日時厳守でお願いします。)

〒143-0001 東京都大田区東海4-9-13

(株)富士ロジテック 大井流通センター気付
アジア連帯委員会(CSA)行



— 海外輸送募金のご協力を！ —

郵便局備え付けの用紙の通信欄に「輸送募金」と記載して下記の口座までお送り下さい。

口座番号：00140-7-545101

加入者：アジア連帯委員会

※募金の目安は次のとおりです。

- ・ダンボール箱(35×42×34cm)以下の場合1個800円
- ・上記の大きさを超える場合1個1,300円

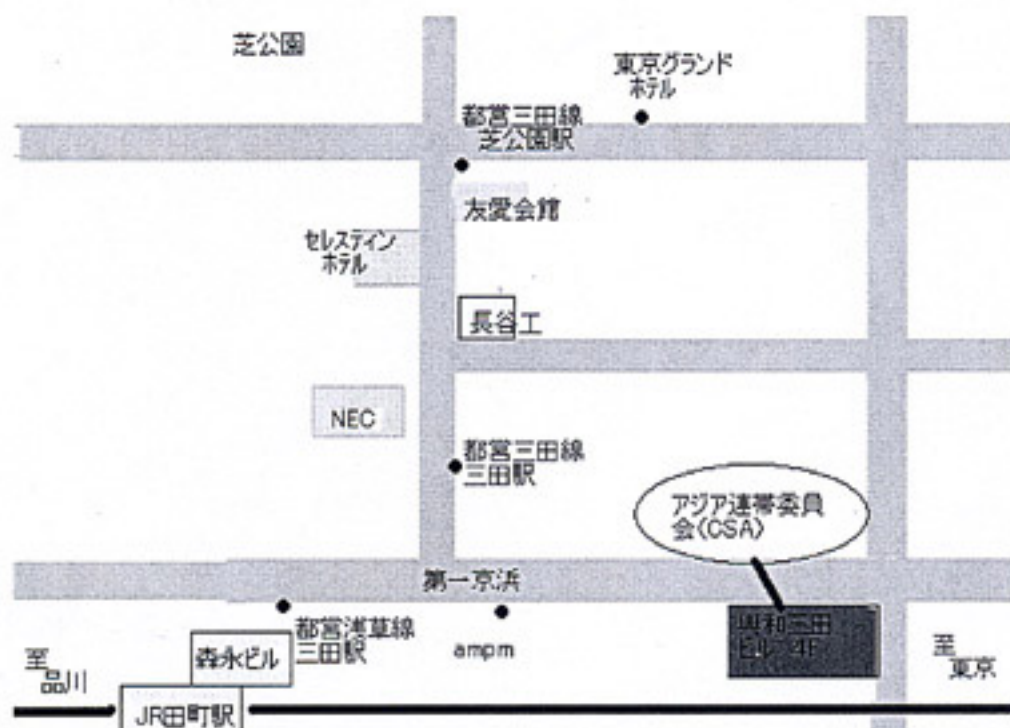
アジア連帯委員会 (CSA) 事務所 案内図

アジア連帯委員会 (CSA)

〒108-0014 東京都港区芝 4-8-2 興和三田ビル 4F

Tel:03-3769-4177 Fax:03-3769-4178

Eメール: info@ngo-csa.jp



<最寄り駅>

JR・田町駅 より徒歩 10分 三田口(西口)

都営三田線・三田駅より徒歩 5分 A9 出口

都営浅草線・三田駅より徒歩 7分 A6 出口